

# 京都府の雇用失業情勢

＝令和5年12月及び令和5年内内容＝

令和6年1月30日  
京都労働局職業安定部

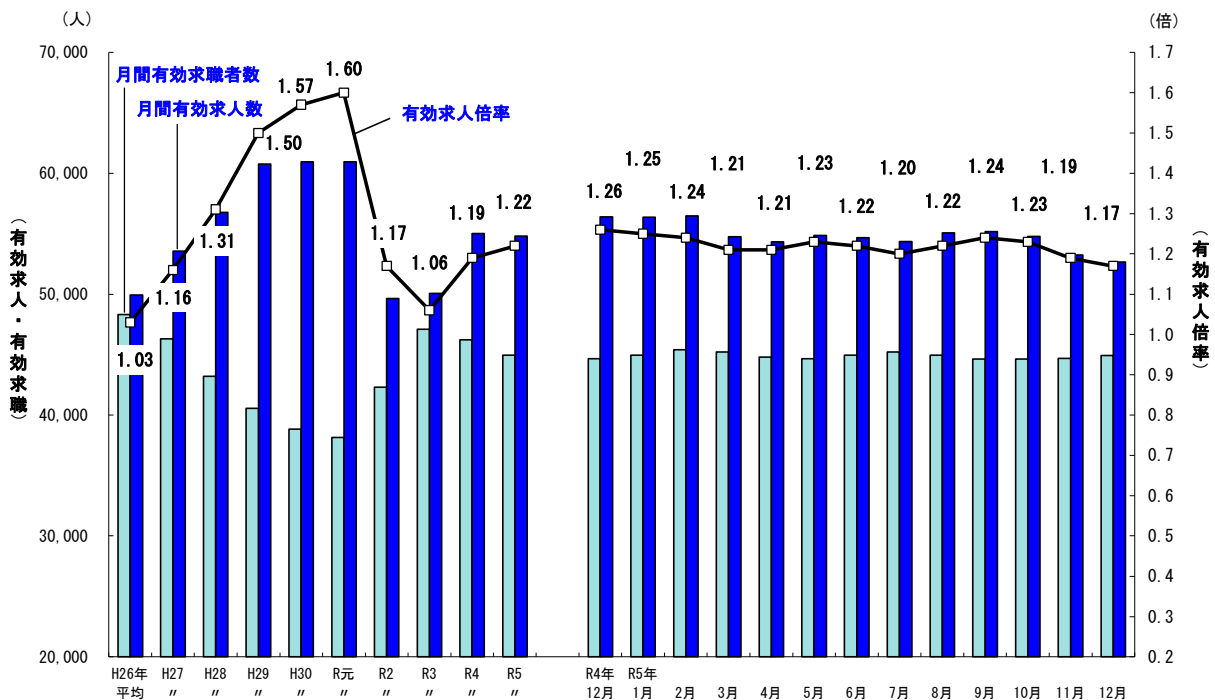
## I 京都府の雇用失業情勢

京都府内の雇用情勢は、持ち直しの動きに足踏みがみられる。  
引き続き、物価上昇等が雇用に与える影響について注意する必要がある。

### 1 雇用失業情勢の総括

有効求人倍率（季節調整値）は1.17倍で、前月より0.02ポイント低下した。  
有効求人数（季節調整値）は52,668人で、前月より1.1%減少した。  
有効求職者数（季節調整値）は44,937人で、前月より0.6%増加した。  
新規求人倍率（季節調整値）は2.04倍で、前月より0.16ポイント低下した。  
正社員の有効求人倍率（原数値）は0.99倍で、前年同月より0.09ポイント低下した。  
令和5年の有効求人倍率（原数値）は1.22倍で、前年の1.19倍より0.03ポイント上昇した。

### 【有効求人、有効求職及び有効求人倍率の推移】



注1：月別の数値は季節調整値である。なお、令和4年12月以前の数値は、令和5年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。  
注2：ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの求人に直接応募した就職件数等が含まれている。

## 2 雇用・失業等に関する動向

### (1) 雇用者数に関する指標

令和5年12月末の雇用保険被保険者数は768,974人で、前年同月と同水準となった。

就職件数は1,911件と前年同月比で11.4%増となった。また、就職率は30.4%となり、前年同月差1.6ポイント上昇した。

### (2) 失業に関する指標

令和5年12月の雇用保険受給者実人員は8,194人と前年同月比4.0%増となり、受給資格決定件数は1,736人と同4.2%増となった。

新規求職者は、前年同月比5.3%増となった。常用就職を希望する新規求職者（フルタイム）について態様別にみると、離職者のうち事業主都合離職者は同9.3%増となり、自己都合離職者については同8.8%増加した。在職者は前年同月比で2.5%増となり、全体では同6.2%増加した。

### (3) 有効求人倍率等の動向

令和5年12月の有効求人倍率（季節調整値）は、有効求人数が前月比で1.1%減少し、有効求職者数は同0.6%増加した結果、1.17倍となり、前月より0.02ポイント低下した。

新規求人倍率（季節調整値）は、新規求人数が前月比で1.4%減少し、新規求職者数は同6.4%増加した結果、2.04倍となり、前月より0.16ポイント低下した。

新規求人数（原数値）は、前年同月比で9.1%減となったが、その要因は、医療、福祉、複合サービス事業、サービス業（他に分類されないもの）等は前年同月比で増加したものの、農、林、漁業、建設業、製造業、情報通信業、運輸業、郵便業、卸売業、小売業、金融、保険業・不動産業、物品賃貸業、学術研究、専門・技術サービス業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育、学習支援業等で減少したことによる。令和5年計では、前年比0.5%減となった。

製造業では、食料品、飲料・たばこ・飼料製造業、繊維工業、非鉄金属、金属製品製造業、はん用、生産用、業務用機械器具製造業、その他の製造業、電子部品、電気機械、情報通信機械器具製造業、輸送用機械器具製造業等で減少したことから、製造業全体では前年同月比で19.4%減少した。令和5年計では、前年比8.1%減となった。

【京都労働局 令和6年1月30日公表資料参照のこと】

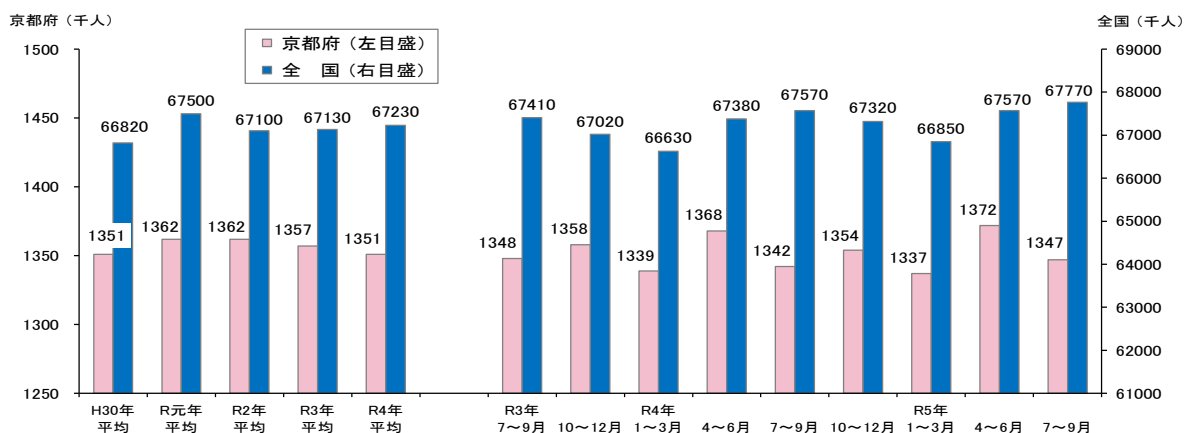
## 3 その他の主な指標

京都府内の令和5年7月～9月期の完全失業率、完全失業者数、就業者数は次のとおりである。

- |              |                      |
|--------------|----------------------|
| (1) 京都の完全失業率 | 2.4%と前年同期差0.2ポイント上昇。 |
| (2) 完全失業者数   | 3.3万人と前年同期比10.0%増加。  |
| (3) 就業者数     | 134.7万人と前年同期比0.4%増加。 |

【総務省統計局「労働力調査」、四半期平均（モデル推計値）より】

### 【全国及び京都府の就業者の推移】



※資料出所：総務省統計局「労働力調査」

※京都府の就業者数は、四半期平均及び年平均（モデル推計値）

## II 全国の雇用失業情勢

現在の雇用情勢は、求人が底堅く推移しており、緩やかに持ち直している。  
物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある。

### 1 完全失業率等の動向

令和5年12月の完全失業率（季節調整値）は2.4%となり、前月より0.1ポイント改善した（男性は2.8%、女性は2.0%）。

#### 【その他の主な指標】

- (1) 完全失業者数（季節調整値）は169万人と前月差8万人減少。なお、原数値は156万人と前年同月差2万人減少。
- (2) 前月と比べ就業者は12万人減少、雇用者は19万人増加、非労働力人口は12万人増加（いずれも季節調整値）。

### 2 有効求人倍率等の動向

令和5年12月の有効求人倍率（季節調整値）は1.27倍で、前月より0.01ポイント低下。

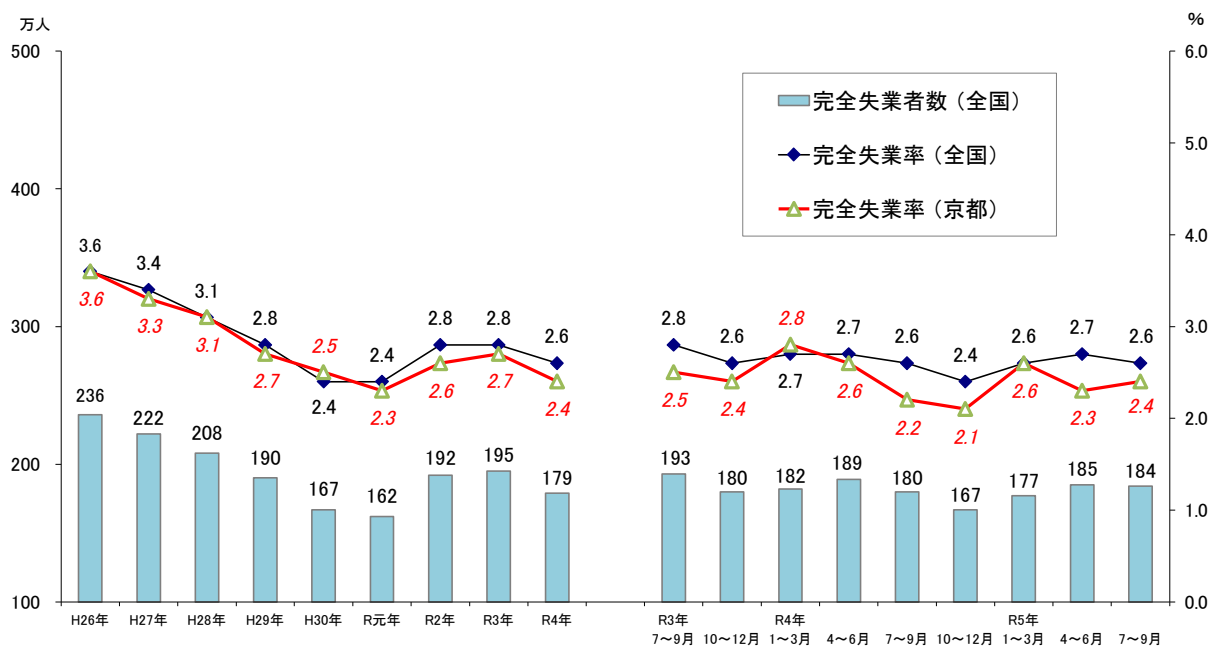
※過去最低は平成21年8月の0.42倍。過去最高は昭和48年11月の1.93倍。

#### 【その他の主な指標】

- (1) 新規求人倍率（季節調整値）は2.26倍で、前月と同水準。  
※過去最低は平成21年5月の0.76倍。過去最高は平成31年2月の2.48倍。
- (2) 新規求人数（季節調整値）は87万人と前月比3.0%増加。

【厚生労働省職業安定局 令和6年1月30日公表資料から】

### 【完全失業率の推移】



※ 資料出所：総務省統計局「労働力調査」  
全国の四半期ごとの完全失業率（原数値）及び完全失業者数は、労働力調査（基本集計）四半期平均（速報）結果。  
京都府の完全失業率は、四半期平均及び年平均（モデル推計値）。

### Ⅲ 最近の労働市場動向

令和5年12月内容 ①  
京都労働局職業安定部

項 目		数 値	年/月	コ メ ン ト
全 国	G D P (前期比)	%	R5/ 7~9月	年率換算 -2.9%
	実質国内総生産成長率	-0.7		(2次速報値)
	就 業 者 数	万人 6,763	R5/12	前月は6,775万人 前月差12万人減少
	雇 用 者 数	万人 6,107	R5/12	前月は6,088万人 前月差19万人増加
	完 全 失 業 者 数	万人 169	R5/12	男性105万人・女性63万人(原数値は156万人) 前月差8万人減少
	完 全 失 業 率	% 2.4	R5/12	前月より0.1ポイント改善 前月は2.5%
	新 規 求 人 倍 率	倍 2.26	R5/12	前月と同水準 前月は2.26倍
	有 効 求 人 倍 率	倍 1.27	R5/12	前月より0.01ポイント低下 前月は1.28倍
	月 末 被 保 険 者 数	人 45,012,700	R5/12	前年同月44,795,422人、前年同月比0.5%増加 前月は45,007,293人
	受 給 資 格 決 定 件 数	件 82,023	R5/12	前年同月78,711件、前年同月比4.2%増加 前月は99,881件
受 給 者 実 人 員	人 404,548	R5/12	前年同月387,124人、前年同月比4.5%増加 前月は425,738人	
受 給 率	% 0.89	R5/12	前年同月0.86%、前年同月差0.03ポイント上昇 前月は0.94%	
京 都 府	就 業 者 数	万人 134.7	R5/ 7~9月	(四半期平均[モデル推計値]) 前年同期134.2万人、前年同期比0.4%増加 前期は137.2万人
	京 都 の 完 全 失 業 者 数	万人 3.3	R5/ 7~9月	(四半期平均[モデル推計値]) 前年同期3.0万人、前年同期比10.0%増加 前期は3.3万人
	京 都 の 完 全 失 業 率	% 2.4	R5/ 7~9月	(四半期平均[モデル推計値]) 前年同期2.2%、前年同期差0.2ポイント上昇 前期は2.3%
	新 規 求 人 倍 率	倍 2.04	R5/12	(季節調整値) 前月より0.16ポイント低下 前月は2.20倍
	有 効 求 人 倍 率	倍 1.17	R5/12	(季節調整値) 前月より0.02ポイント低下 前月は1.19倍
	う ち 中 高 年	倍 0.78	R5/12	(原数値) 前年同月0.88倍、前年同月差0.10ポイント低下 前月は0.77倍
	う ち 5 5 歳 以 上	倍 0.72	R5/12	(原数値) 前年同月0.84倍、前年同月差0.12ポイント低下 前月は0.72倍
	月 末 被 保 険 者 数	人 768,974	R5/12	前年同月768,614人、前年同月と同水準 前月は768,684人
	受 給 資 格 決 定 件 数	件 1,736	R5/12	(速報値であり、修正があり得る) 前年同月1,666件、前年同月比4.2%増加 前月は2,053件(速報値であり、修正があり得る)
	受 給 者 実 人 員	人 8,194	R5/12	前年同月7,882人、前年同月比4.0%増加 前月は8,869人
受 給 率	% 1.05	R5/12	前年同月1.02%、前年同月差0.03ポイント上昇 前月は1.14%	

- (注) 1 新規求人倍率、有効求人倍率はパートタイムを含む季節調整値。  
 2 完全失業率、新規求人倍率、有効求人倍率の季節調整値は令和4年12月以前の値が再調整済み。  
 京都の就業者数、完全失業者数、完全失業率は、総務省「労働力調査」四半期平均(モデル推計値)。  
 3 ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに  
 来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの  
 求人に直接応募した就職件数等が含まれている。  
 4 「うち中高年(45歳以上)」、「55歳以上」の数値(求人倍率、就職率、新規求職申込件数、月間有効求職  
 者数)はパートタイムを除く常用の数値。  
 5 受給資格決定件数、受給者実人員は高齢継続被保険者及び特例被保険者を除く数値。  
 6 雇用保険関係の数値は、平成22年4月1日から雇用保険法改正により、全て一般被保険者。  
 7 受給率=受給者実人員/(受給者実人員+月末被保険者数)

項 目		数 値	年/月	コ メ ン ト	
京	新規求人数	人 17,470	R5/12	前年同月19,215人、前年同月比9.1%減少 前月は17,217人	
	月間有効求人数	人 53,379	R5/12	前年同月57,181人、前年同月比6.6%減少 前月は53,940人	
	新規求職申込件数	件 6,276	R5/12	前年同月5,962件、前年同月比5.3%増加 前月は6,767件	
	うち中高年	件 1,890	R5/12	前年同月1,664件、前年同月比13.6%増加 前月は1,921件	
	月間有効求職者数	人 41,733	R5/12	前年同月41,531人、前年同月比0.5%増加 前月は43,738人	
	うち中高年	人 11,086	R5/12	前年同月10,750人、前年同月比3.1%増加 前月は11,388人	
	月末適用事業所数	事業所 47,530	R5/12	前年同月47,084事業所、前年同月比0.9%増加 前月は47,468事業所	
	離職票交付枚数	件 4,275	R5/12	前年同月4,413件、前年同月比3.1%減少 前月は4,909件	
	就職件数	件 1,911	R5/12	前年同月1,715件、前年同月比11.4%増加 前月は1,906件	
	就職率 (対新規求職者)	% 30.4	R5/12	前年同月28.8%、前年同月差1.6ポイント上昇 前月は28.2%	
	うち中高年齢者 (対新規求職者)	% 21.8	R5/12	前年同月20.3%、前年同月差1.5ポイント上昇 前月は22.1%	
	充足率 (対新規求人)	% 10.5	R5/12	前年同月9.0%、前年同月差1.5ポイント上昇 前月は11.2%	
	R6年3月 新規高卒	求人倍率	倍 4.46	R5/9	前年同月3.93倍、前年同月差0.53ポイント上昇
		就職内定率	% 59.9	R5/9	前年同月57.8%、前年同月差2.1ポイント上昇
府	障害者実雇用率	% 2.37	R5/6	全国2.33% 令和4年6月は2.31% (全国は2.25%)	
	京都府推計人口	人 2,535,552	R5/12	令和5年12月1日現在	
	百貨店売上高	(速報) 百万円 29,205	R5/12	27か月連続プラス 前年同月比8.7%増加	
	倒産件数 (東京商工リサーチ)	件 21	R5/12	前年同月24件、前年同月比12.5%減少 前月は30件	
	(京都市)	総合指数		前年同月比2.5%の上昇	
	消費者物価指数	106.8	R5/12	前月比0.2%の下落	

- (注) 8 実質国内総生産は平成12年7～9月期以降、国民総生産から国内総支出に形式変更。  
9 百貨店売上高とその前年同月比は京都市内の主要百貨店ベース。  
10 消費者物価の指数は令和2年を100とした値 (令和3年7月公表分より令和2年基準に改定)。  
11 離職票交付枚数は高年齢被保険者及び特例被保険者を除く数値。  
12 障害者実雇用率は雇用率制度の適用となる企業規模45.5人以上の民間企業の集計結果。  
(令和3年3月1日から企業規模は45.5人以上から43.5人以上に変更、法定雇用率は2.2%から2.3%に引き上げ)